



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社紀文食品

上場取引所 東

コード番号 2933 URL <https://www.kibun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堤 裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員グループ統括室長 (氏名) 上野 勝 TEL 03-6891-2600

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	106,684	0.9	4,641	129.5	4,404	150.1	2,836	540.9
2023年3月期	105,691	6.5	2,022	46.9	1,760	48.2	442	76.7

(注) 包括利益 2024年3月期 5,758百万円 (%) 2023年3月期 31百万円 (98.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	124.24		17.4	6.5	4.4
2023年3月期	19.39		3.2	2.8	1.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 120百万円 2023年3月期 79百万円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	70,992	19,201	26.4	821.16
2023年3月期	63,750	13,839	21.2	591.35

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,746百万円 2023年3月期 13,500百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	5,548	871	2,590	8,527
2023年3月期	921	1,422	755	6,395

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		16.00	16.00	365	82.5	2.7
2024年3月期		0.00		17.00	17.00	388	13.7	2.4
2025年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00		16.0	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	110,951	4.0	4,727	1.8	4,221	4.2	2,855	0.7	125.06

当社の事業の特性から第3四半期連結会計期間に売上・利益が集中するため、第2四半期連結累計期間の業績予想の記載を省略しております。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	22,829,781 株	2023年3月期	22,829,781 株
期末自己株式数	2024年3月期	61 株	2023年3月期	20 株
期中平均株式数	2024年3月期	22,829,733 株	2023年3月期	22,829,761 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	48,789	0.2	1,876		2,268	408.9	1,779	
2023年3月期	48,908	1.7	53		445	71.9	191	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	77.97	
2023年3月期	8.37	

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	44,950	12,876	28.6	564.03
2023年3月期	42,528	11,324	26.6	496.05

(参考) 自己資本 2024年3月期 12,876百万円 2023年3月期 11,324百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明資料の入手方法)

当社は、2024年5月28日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催いたします。なお、当日使用する決算説明資料については、開催前日までに当社WEBサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
2024年3月期連結会計年度	106,684	4,641	4,404	2,836
2023年3月期連結会計年度	105,691	2,022	1,760	442

当連結累計期間は、新型コロナウイルスによる行動制限の解除後の経済活動回復により、全体的な景況感としては緩やかな改善傾向がみられました。その一方、物価上昇による生活防衛のため日常品における消費者の節約志向は続いており、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような環境下において当社グループでは、2021年4月よりスタートした中期経営計画において収益性向上と財務体質改善による『持続的成長サイクルの確立』を目指した取り組みを推進し、企業価値の更なる向上に努めてまいりました。また、当社グループの持続的な成長とともに社会課題の解決を軸としたESG課題への対応や、コーポレート・ガバナンスの充実にも継続して取り組んでおります。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高106,684百万円と前年同期比992百万円の増収（前年同期比0.9%増）となりました。営業利益は4,641百万円と前年同期比2,619百万円の増益（前年同期比129.5%増）、経常利益は4,404百万円と前年同期比2,643百万円の増益（前年同期比150.1%増）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は2,836百万円と前年同期比2,393百万円の増益（前年同期比540.9%増）となりました。

なお、当社グループの売上高・営業利益は、主力商品である水産練り製品・惣菜が秋季・冬季に需要が高まることと12月のおせち料理関連商品の売上により、第3四半期に集中する傾向にあります。前期及び当期における当社グループの各四半期における売上高及び通期の売上高に対する割合、営業利益又は営業損失(△)は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2023年3月期 前連結会計年度				2024年3月期 当連結会計年度			
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期
売上高 (通期割合)	22,848 (21.6%)	23,940 (22.7%)	34,982 (33.1%)	23,921 (22.6%)	23,699 (22.2%)	23,993 (22.5%)	34,370 (32.2%)	24,621 (23.1%)
営業利益又は 営業損失(△)	△70	△715	2,371	437	101	△56	3,823	771

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（国内食品事業）

国内食品事業では、国内において食品の製造及び販売を行っております。

売上面では、通年でカニカマやはんぺんなど主力の水産練り製品が前期比で大幅な増となりました。水産練り製品は近年、高たんぱくなヘルシーさが着目され、またコロナ禍を経て家庭内の備蓄食材としての使い勝手の良さが再認識されております。価格改定後も販売数量が増加する商品も多く、大きく売上を伸ばしました。また、食シーンの提案やSNSを活用したプロモーションを正月商戦も含め年間を通して実施し、SNSの公式アカウントではこれまでのユーザー層とは異なり若年層から支持をいただいております。当社並びに当社商品への認知度・理解度の向上に奏功していると考えております。一方で、競争環境の厳しい中華惣菜や麺状商品の売上は減少しました。今後プロモーション策などを通じて、挽回を図ってまいります。商事部門では、通年で米糠油や蕎麦などの商材の売上が安定して好調を維持しました。

利益面では、価格改定の浸透と主原料のすり身価格が落ち着きを取り戻し、大幅増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は76,077百万円と前年同期比656百万円の増収（0.9%増）となり、セグメント利益は2,836百万円と前年同期比2,796百万円の増益（前年同期はセグメント利益40百万円）となりました。

（単位：百万円）

前連結会計年度		当連結会計年度	
売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
75,420	40	76,077	2,836

（海外食品事業）

海外食品事業では、海外において食品の製造及び販売を行っております。

売上面では、タイ国内向けは営業活動の強化により下期から回復基調が顕在化しました。他のアジア圏、中国、米国の各市場では、インフレや経済活動の鈍化傾向などマクロ経済の要因が年間を通じて影響しました。消費者の生活必需品を優先する節約志向や、低価格商品への購買シフト、外食産業の回復遅れなどにより、主力商品であるカニカマやHealthy Noodle（糖質0g麺）の販売が前期比で減少しました。

利益面でも、自社製品の売上減の影響が大きく、減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は11,999百万円と前年同期比655百万円の減収（5.2%減）となり、セグメント利益は797百万円と前年同期比331百万円の減益（29.4%減）となりました。

（単位：百万円）

前連結会計年度		当連結会計年度	
売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
12,654	1,128	11,999	797

(食品関連事業)

食品関連事業では、国内において食品の運送、その他食品に関連した事業を行っております。

売上面では、当事業セグメントの中心である物流事業において、人流の回復に伴い経済活動が活性化され、外食店舗や百貨店、駅ビル、観光地に向けた物量が大きく復調したことで、堅調な実績を確保しました。さらに継続して注力してきた新規顧客の獲得や料金・料率の改定も増収に寄与しました。

利益面では、人件費や輸送全般における諸々のコスト増、倉庫内の安定した空調管理のための電力費の上昇がマイナス要因としてある一方、売上増分や様々な効率化策が奏功し利益額と利益率を確実に獲得し、増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は18,608百万円と前年同期比992百万円の増収(5.6%増)となり、セグメント利益は991百万円と前年同期比99百万円の増益(11.2%増)となりました。

(単位：百万円)

前連結会計年度		当連結会計年度	
売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益
17,616	891	18,608	991

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は30,955百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,990百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が2,090百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が1,763百万円増加した一方で、商品及び製品が623百万円減少したことによるものです。

固定資産は40,036百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,251百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る資産が4,460百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は、70,992百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,241百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は26,457百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,076百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1,474百万円増加したことによるものです。

固定負債は25,333百万円となり、前連結会計年度末に比べ802百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が1,352百万円、社債が878百万円増加した一方で、長期借入金の返済により1,117百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は、51,791百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,879百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は19,201百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,362百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が2,471百万円増加、退職給付に係る調整累計額が2,163百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は26.4%(前連結会計年度末は21.2%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	921	5,548
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,422	△871
財務活動によるキャッシュ・フロー	△755	△2,590
現金及び現金同等物の増減額	△1,238	2,132
現金及び現金同等物の期首残高	7,633	6,395
現金及び現金同等物の期末残高	6,395	8,527

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ2,132百万円増加し、8,527百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業キャッシュ・フローは、5,548百万円の収入（前連結会計年度は921百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前当期純利益3,913百万円、減価償却費1,929百万円、棚卸資産の減少額950百万円及び退職給付に係る資産及び負債の減少額1,204百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、871百万円の支出（前連結会計年度は1,422百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1,015百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、2,590百万円の支出（前連結会計年度は755百万円の支出）となりました。これは、短期借入金の純減少額1,130百万円、リース債務の返済による支出834百万円などによるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループは、創業100周年を迎える2038年を目標とした長期経営戦略のもとに、新たなmission「世の中を“すこやかなおいしさ”で満たしつづける」、vision「日本の食の力でWell-beingな世界に貢献する食の総合グループ」の具現化に向けた活動をしてまいります。その第一歩として本年度2024年度を初年度とする中期経営計画2026を策定いたしました。

中期経営計画2026での活動の基軸は「成長戦略の推進と新たな価値創造」、「資本効率の改善」、「経営基盤の整備」の3点とし、長期経営戦略の実現に向け、持続的に成長できる強固な企業体質を確立するよう努めてまいります。業績目標として計画最終年度2026年度に売上高1,200億円、営業利益60億円と設定しました。また資本コストを意識した経営に努め、活動の基軸による成果を顕在化させるものとして、主要KPIを「売上高成長率」「海外売上高比率」「営業利益率」「自己資本比率」「ROE」「ROIC」「営業活動によるキャッシュ・フロー」の7項目に設定し、進捗管理を進めてまいります。また人材への投資も積極的に行い、社員の成長と組織の成長を両輪として自由闊達な組織文化の醸成を図れるよう、社員一人ひとりの能力開発と成長機会の提供、働きやすさと働きがいの向上に取り組んでまいります。加えて、社会に提供する価値と自社が受け取る経済価値の最大化を両立させるべくサステナビリティ経営を推進するとともに、コーポレート・ガバナンスや研究開発機能の一層の強化、品質衛生管理や労働衛生管理の徹底を通じた安全・安心の取組みに尽力してまいります。

さらに資本政策と株主還元に関する考え方として、当社グループが目指す姿の具現化に向け成長分野への投資と財務体質の強化を図りながら、連結配当性向20%を目標水準として、事業成長に合わせた利益還元の上昇に努めてまいります。

以上により、翌連結会計年度(2025年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高110,951百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益4,727百万円(同1.8%増)、経常利益4,221百万円(同4.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益2,855百万円(同0.7%増)を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,436,670	8,527,497
受取手形、売掛金及び契約資産	10,224,422	11,987,968
商品及び製品	5,888,103	5,264,430
仕掛品	230,894	266,977
原材料及び貯蔵品	4,350,694	4,266,246
その他	843,518	655,016
貸倒引当金	△9,058	△12,319
流動資産合計	27,965,245	30,955,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,557,224	5,324,451
機械装置及び運搬具(純額)	1,952,666	1,984,032
工具、器具及び備品(純額)	551,487	572,075
土地	5,846,544	5,715,501
リース資産(純額)	3,097,625	3,221,135
建設仮勘定	158,956	182,739
その他(純額)	22,512	26,634
有形固定資産合計	17,187,018	17,026,570
無形固定資産		
ソフトウェア	157,493	79,697
リース資産	392,863	267,067
その他	26,771	19,016
無形固定資産合計	577,128	365,781
投資その他の資産		
投資有価証券	2,000,182	2,322,031
退職給付に係る資産	14,722,765	19,182,979
繰延税金資産	119,544	96,216
その他	1,180,477	1,046,646
貸倒引当金	△1,678	△3,641
投資その他の資産合計	18,021,290	22,644,232
固定資産合計	35,785,437	40,036,583
資産合計	63,750,682	70,992,400

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,397,205	9,871,798
短期借入金	4,318,848	3,205,416
1年内償還予定の社債	792,760	1,035,560
1年内返済予定の長期借入金	5,433,930	5,276,144
リース債務	691,795	745,994
未払金	2,556,291	2,754,138
未払費用	1,776,974	1,996,272
未払法人税等	369,020	499,904
賞与引当金	810,210	934,461
その他	234,021	137,834
流動負債合計	25,381,057	26,457,524
固定負債		
社債	2,285,860	3,164,600
長期借入金	13,429,553	12,312,360
リース債務	2,935,609	2,887,288
繰延税金負債	4,497,667	5,850,485
退職給付に係る負債	197,029	226,537
資産除去債務	310,192	342,123
その他	874,622	550,138
固定負債合計	24,530,534	25,333,533
負債合計	49,911,591	51,791,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,368,788	6,368,788
資本剰余金	1,942,988	1,942,988
利益剰余金	5,258,767	7,729,805
自己株式	△33	△77
株主資本合計	13,570,510	16,041,505
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	193,554	348,886
繰延ヘッジ損益	△24,067	19,802
為替換算調整勘定	△85,494	327,669
退職給付に係る調整累計額	△154,056	2,009,012
その他の包括利益累計額合計	△70,063	2,705,370
非支配株主持分	338,642	454,466
純資産合計	13,839,090	19,201,341
負債純資産合計	63,750,682	70,992,400

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	105,691,929	106,684,904
売上原価	83,603,238	82,270,932
売上総利益	22,088,691	24,413,972
販売費及び一般管理費	20,066,436	19,772,692
営業利益	2,022,255	4,641,279
営業外収益		
受取利息	2,652	6,235
受取配当金	39,122	38,656
為替差益	229,370	225,766
持分法による投資利益	79,159	120,126
その他	46,796	51,129
営業外収益合計	397,100	441,914
営業外費用		
支払利息	560,596	534,165
その他	97,767	144,882
営業外費用合計	658,363	679,048
経常利益	1,760,991	4,404,146
特別利益		
固定資産売却益	—	1,608
投資有価証券売却益	1,164	—
特別利益合計	1,164	1,608
特別損失		
固定資産除売却損	15,459	142,554
投資有価証券評価損	21,948	—
減損損失	71,918	349,976
特別損失合計	109,325	492,531
税金等調整前当期純利益	1,652,829	3,913,223
法人税、住民税及び事業税	619,197	723,235
法人税等調整額	513,861	283,321
法人税等合計	1,133,059	1,006,557
当期純利益	519,770	2,906,666
非支配株主に帰属する当期純利益	77,187	70,352
親会社株主に帰属する当期純利益	442,583	2,836,314

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	519,770	2,906,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,615	155,542
繰延ヘッジ損益	△44,728	43,869
為替換算調整勘定	512,018	402,919
退職給付に係る調整額	△958,877	2,238,526
持分法適用会社に対する持分相当額	5,777	11,122
その他の包括利益合計	△488,426	2,851,980
包括利益	31,343	5,758,646
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△23,461	5,611,747
非支配株主に係る包括利益	54,804	146,899

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,368,788	1,942,988	5,158,630	△33	13,470,374
当期変動額					
剰余金の配当			△342,446		△342,446
親会社株主に帰属する当期純利益			442,583		442,583
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	100,136	—	100,136
当期末残高	6,368,788	1,942,988	5,258,767	△33	13,570,510

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	193,969	20,661	△602,880	784,230	395,981	315,709	14,182,065
当期変動額							
剰余金の配当							△342,446
親会社株主に帰属する当期純利益							442,583
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△415	△44,728	517,386	△938,286	△466,044	22,932	△443,111
当期変動額合計	△415	△44,728	517,386	△938,286	△466,044	22,932	△342,975
当期末残高	193,554	△24,067	△85,494	△154,056	△70,063	338,642	13,839,090

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,368,788	1,942,988	5,258,767	△33	13,570,510
当期変動額					
剰余金の配当			△365,276		△365,276
親会社株主に帰属する当期純利益			2,836,314		2,836,314
自己株式の取得				△43	△43
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,471,038	△43	2,470,994
当期末残高	6,368,788	1,942,988	7,729,805	△77	16,041,505

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	193,554	△24,067	△85,494	△154,056	△70,063	338,642	13,839,090
当期変動額							
剰余金の配当							△365,276
親会社株主に帰属する当期純利益							2,836,314
自己株式の取得							△43
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	155,331	43,869	413,163	2,163,068	2,775,433	115,823	2,891,257
当期変動額合計	155,331	43,869	413,163	2,163,068	2,775,433	115,823	5,362,251
当期末残高	348,886	19,802	327,669	2,009,012	2,705,370	454,466	19,201,341

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,652,829	3,913,223
減価償却費	1,929,893	1,929,472
減損損失	71,918	349,976
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,870	5,002
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,390	122,985
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△1,608,697	△1,204,421
受取利息及び受取配当金	△41,775	△44,892
支払利息	560,596	534,165
持分法による投資損益 (△は益)	△79,159	△120,126
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,164	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	21,948	—
固定資産除売却損益 (△は益)	15,459	140,946
売上債権の増減額 (△は増加)	250,393	△1,651,702
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△996,205	950,489
仕入債務の増減額 (△は減少)	△356,004	1,377,529
その他	646,148	269,981
小計	2,060,919	6,572,631
利息及び配当金の受取額	83,230	93,339
利息の支払額	△555,518	△521,195
法人税等の支払額	△667,456	△596,380
営業活動によるキャッシュ・フロー	921,175	5,548,393
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,379,116	△1,015,658
有形固定資産の売却による収入	—	2,206
無形固定資産の取得による支出	△31,489	△10,358
投資有価証券の取得による支出	△11,802	△11,538
投資有価証券の売却による収入	1,574	—
差入保証金の回収による収入	6,982	9,593
その他	△9,109	154,209
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,422,960	△871,545
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	461,359	△1,130,481
長期借入れによる収入	7,500,000	4,500,000
長期借入金の返済による支出	△8,322,339	△5,774,979
社債の発行による収入	1,600,000	2,000,000
社債の償還による支出	△796,380	△878,460
自己株式の取得による支出	—	△43
配当金の支払額	△342,446	△365,276
非支配株主への配当金の支払額	△31,872	△31,075
リース債務の返済による支出	△767,675	△834,833
その他	△56,337	△75,051
財務活動によるキャッシュ・フロー	△755,690	△2,590,200
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,554	45,829
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,238,921	2,132,477
現金及び現金同等物の期首残高	7,633,941	6,395,020
現金及び現金同等物の期末残高	6,395,020	8,527,497

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、食品の製造及び販売を主とする事業を行っており、国内の事業会社と海外の事業会社に区分し、国内事業会社のうち食品の製造及び販売する事業会社とそれ以外のサービスを行う事業会社に区分し管理しております。

従って、当社グループは、国内、海外の地域と国内においては事業の種類が分割された報告セグメントから構成されており、「国内食品事業」、「海外食品事業」、「食品関連事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内食品事業」は、国内において食品の製造・販売を行っております。「海外食品事業」は、海外において食品の製造・販売を行っております。「食品関連事業」は、運送事業及び間接業務の提供等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は営業利益の数値であり、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	国内食品 事業	海外食品 事業	食品関連 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	75,420,844	12,654,941	17,616,144	105,691,929	—	105,691,929
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,308,599	5,801,741	6,708,688	14,819,029	△14,819,029	—
計	77,729,443	18,456,683	24,324,832	120,510,959	△14,819,029	105,691,929
セグメント利益	40,700	1,128,437	891,819	2,060,958	△38,703	2,022,255
セグメント資産	54,148,260	7,129,171	11,231,175	72,508,607	△8,757,925	63,750,682
その他の項目						
減価償却費	1,372,130	357,287	200,482	1,929,900	△7	1,929,893
持分法適用会社への 投資額	564,427	69,102	—	633,529	—	633,529
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,357,735	189,491	162,074	1,709,301	△1,692	1,707,609

- (注) 1. セグメント利益の調整額△38,703千円は、主にセグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額△8,757,925千円は、セグメント間債権・債務消去によるものであります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	国内食品 事業	海外食品 事業	食品関連 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	76,077,077	11,999,072	18,608,754	106,684,904	—	106,684,904
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,865,386	4,953,827	6,868,674	13,687,888	△13,687,888	—
計	77,942,463	16,952,900	25,477,429	120,372,792	△13,687,888	106,684,904
セグメント利益	2,836,830	797,101	991,789	4,625,720	15,558	4,641,279
セグメント資産	59,326,620	7,733,423	12,758,413	79,818,457	△8,826,056	70,992,400
その他の項目						
減価償却費	1,307,654	414,608	207,671	1,929,934	△461	1,929,472
持分法適用会社への 投資額	622,740	96,002	—	718,742	—	718,742
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,283,725	383,921	169,624	1,837,271	△1,147	1,836,124

- (注) 1. セグメント利益の調整額15,558千円は、主にセグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. セグメント資産の調整額△8,826,056千円は、セグメント間債権・債務消去によるものであります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業	合計
外部顧客への売上高	75,420,844	12,654,941	17,616,144	105,691,929

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	海外	合計
92,572,236	13,119,693	105,691,929

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業	合計
外部顧客への売上高	76,077,077	11,999,072	18,608,754	106,684,904

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	海外	合計
95,453,332	11,231,572	106,684,904

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業	全社・消去	合計
減損損失	70,465	—	1,452	—	71,918

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	国内食品事業	海外食品事業	食品関連事業	全社・消去	合計
減損損失	240,857	—	109,118	—	349,976

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	591円35銭	821円16銭
1株当たり当期純利益金額	19円39銭	124円24銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	442,583	2,836,314
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	442,583	2,836,314
普通株式の期中平均株式数(株)	22,829,761	22,829,733

(重要な後発事象)

該当事項はありません。